

首都圏情報発信拠点の整備について

1 運営事業者

(1) 事業者名

UDS (ユーディーエス) 株式会社 代表取締役社長 中川 敬文
東京都渋谷区代々木1丁目27番16号JECビル4階

(2) 事業内容

まちづくりにつながる「事業企画」「建築設計」「店舗運営」

- NODE UEHARA (東京都渋谷区にある食と住の複合商業施設)
- RICOH Future House (神奈川県海老名市にある複合商業施設)
- ホテルカンラ京都、ホテルアンテルーム京都
- CLASKA (東京都目黒区にあるリノベーションホテル) [企画のみ]
- キッザニア東京 (東京都江東区にあるテーマパーク) [企画・設計のみ]
- リラックス食堂 (南草津にある学生マンション向け食堂) [運営のみ]

(3) 委託内容

拠点基本的機能の運営 (契約締結の日から平成34年3月31日まで。委託料は無償)
(平成28年度は、発信コンテンツ計画の作成、内装設計業務を別途委託 (委託料27,474千円))

2 提案概要

(1) コンセプト (従来型アンテナショップの3つの課題に対応した運営)

- ① 並べるだけでなく、「語る」
- ② 利益・稼ぐために、「ともに創る」
- ③ 拠点で完結するのではなく、「現地へのツアーを造成」

(2) 基本的機能の主な展開

-
- | | |
|-------|---|
| 魅力体感 | <ul style="list-style-type: none">○ 市民を交えたワークショップにより新しいアンテナショップの形を模索○ 6次産業化ワークショップ、パッケージデザイン等の商品開発○ 近江米おにぎりカフェ、湖魚テイクアウト、近江茶や地酒飲み比べなどにより滋賀の味を気軽に味わえるカフェの設置○ 近江牛をはじめ、滋賀の食材のよさを存分に味わうレストランの設置○ ツアー造成会議 (旅ラボ) による滋賀のオリジナル旅づくり |
| マーケット | <ul style="list-style-type: none">○ 食やモノなど県産品約1,000アイテムを取扱う、語りべによる商品説明○ 信楽焼や黒壁ガラス、高島帆布によるテーブルコーディネートと連動した販売○ 料理教室やテストキッチンなど実演イベントと連動した販売○ チャレンジニーズに対応し定期的にテスト販売機会を設けるとともにアドバイザー意見のフィードバック |
| 水先案内 | <ul style="list-style-type: none">○ 観光情報、移住交流、企業誘致等の各種情報の提供。来訪客からの問合せにスムーズに対応し、詳細説明については相談コーナーを準備 |
-

(3) 売上目標

2億円/年

(4) 名称

名称については、一般公募を行い、県ブランド推進本部で決定

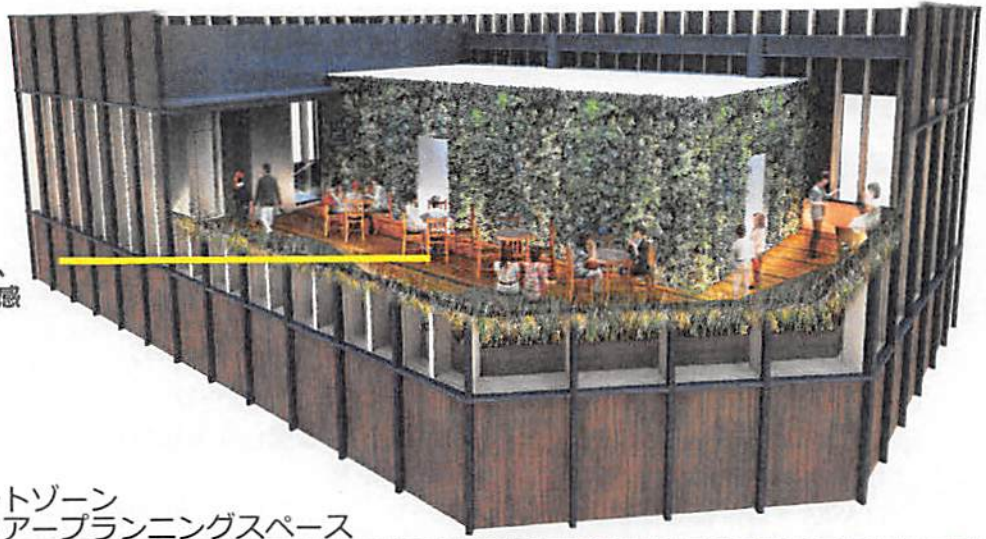
(5) 内装イメージ

- 格子、ロールスクリーンによる県産材のPRと省エネ対策、信楽焼タイル等による滋賀の演出
- 次世代エネルギー技術を取り入れたスマートスペース

【屋上】

- テラス

季節イベントスペース、
近江米の収穫等実り体感
スペース



【2階】

- 物販
- 飲食・イベントゾーン
- オフィス・ツアープランニングスペース

水先案内の相談コーナー
背後はフリーアドレスのオ
フィスで職員が常駐
通路エリアは地場産品等販売

什器、テーブルを可動仕様とす
ることで、一体のイベントス
ペースとしても利用。



【1階】

- 物販
- アート作品展示
- カフェ・テイクアウト

ガラス面をディスプレイア
ートスペースとして、外部への発信
スペースとして活用。

訪日外国人客に対応した多言語対応表記、
案内・誘導を行う、デジタルサイネージ

エントランスのアイキャッチと
なるアート作品等の展示

近江米おにぎり、近江の茶、佃煮カフェ
滋賀の地酒飲み比べ、
カフェキッチンをテストキッチンでも活用。



3 全体スケジュール

平成28年12月	運営事業者決定・契約
平成29年2月	物件賃貸借契約（本契約）
3月	物件竣工・引渡し、発信コンテンツ計画、内装設計完成
4月	内装整備業務公告
10月	オープン